

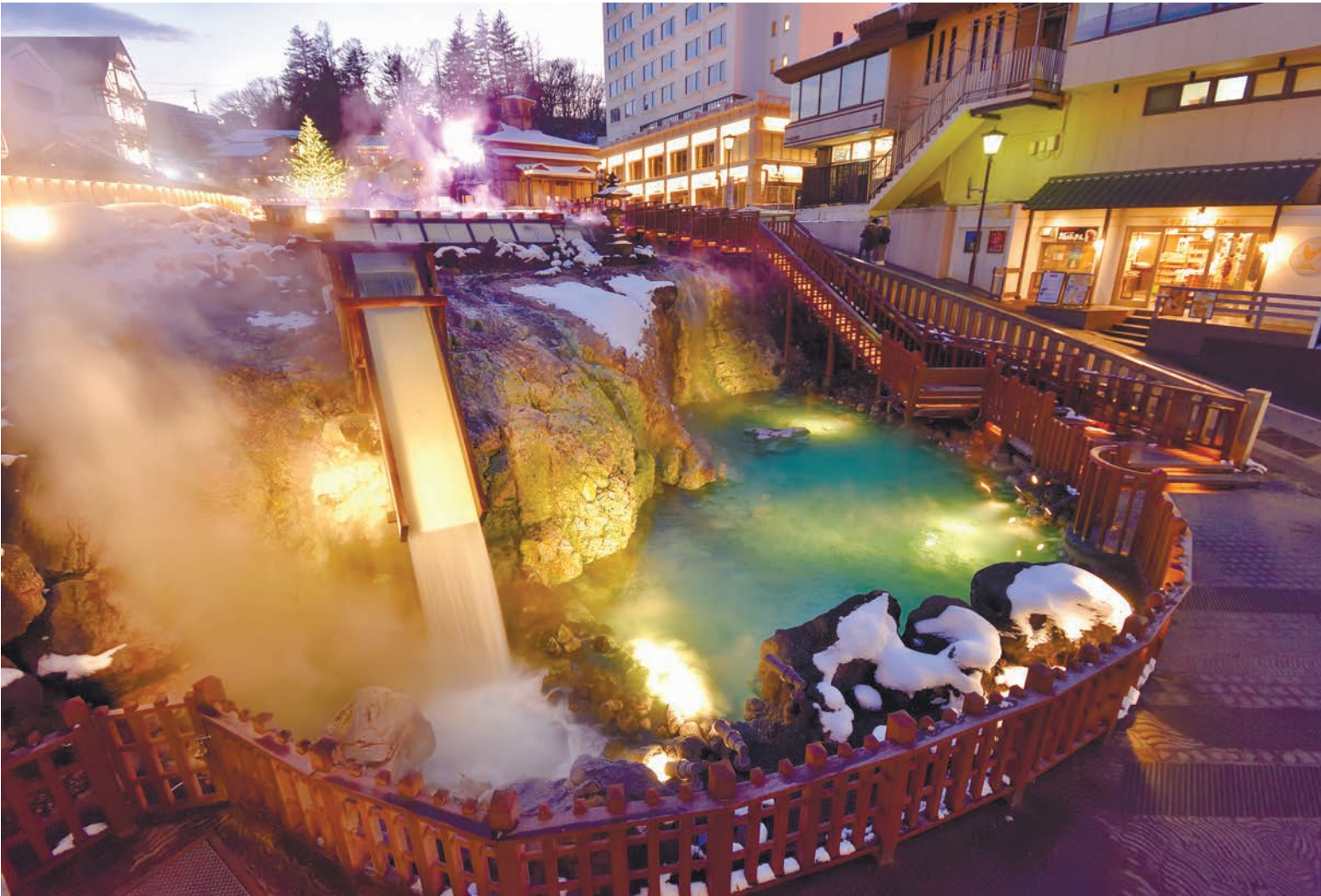
にっぽんの温泉特集

第39回「にっぽんの温泉100選」総合ランキング結果

順位	動き	昨年	都道府県	温 泉	地
1	—	1	群馬	草 津	津
2	↑	3	岐阜	下	呂
3	↓	2	愛媛	道	後
4	—	4	大分	別 府 八	湯
5	↑	6	北海道	登	別
6	↓	5	兵庫	有	馬
7	↑	23	福井	あ わ	ら
8	↓	7	鹿児島	指	宿
9	—	9	兵庫	城	崎
10	↓	8	熊本	黒	川
11	↓	10	神奈川	箱	根
12	↓	11	大分	由 布	院
13	—	13	石川	和	倉
14	↑	25	石川	山	代
15	↓	14	静岡	熱	海
16	—	16	島根	玉	造
17	↑	18	新潟	月	岡
18	↓	12	群馬	伊 香	保
19	↑	39	石川	山	中
19	↓	15	岐阜	奥 飛 騨 温 泉	郷
21	↑	26	佐賀	嬉	野
22	↓	17	山形	銀	山
23	↓	19	秋田	乳 頭 温 泉	郷
24	↑	43	長野	上 諏	訪
24	↑	69	香川	こ ん び ら 温 泉	郷
26	↑	28	宮城	秋	保
26	↑	27	長野	昼	神
28	↑	41	富山	宇 奈	月
29	↓	20	栃木	鬼 怒 川 ・ 川	治
30	↑	45	山口	長 門 湯	本
31	↑	43	岐阜	飛 騨 高	山
32	↑	45	青森	酸 ケ	湯
32	↓	28	鹿児島	霧	島
34	↑	39	北海道	平	磯
35	↓	31	宮城	鳴 子 温 泉	郷
36	↓	22	北海道	十 勝	川
37	↓	24	群馬	万	座
38	↓	21	山形	蔵	王
38	↓	37	和歌山	南 紀 白	浜
40	↓	32	長野	白	骨
41	↓	32	群馬	四	万
42	↓	49	岩手	花 巻 温 泉	郷
42	↓	35	長野	湯 田 中 洪 温 泉	郷
44	↓	42	長崎	雲	仙
45	—	45	静岡	修 善	寺
46	↓	37	北海道	定 山	溪
46	↑	52	北海道	阿 寒	湖
48	↓	36	北海道	湯 の	川
49	↑	54	静岡	稲	取
50	↑	57	福島	母	畑
50	↑	74	栃木	湯 西	川
52	↓	49	山梨	石	和
53	↑	85	徳島	祖 谷 ・ 新 祖	和
54	↓	32	群馬	み な か み 18	湯
54	↑	94	長野	別	所
56	↓	53	神奈川	湯 野 河	原
56	↓	45	長野	野	沢
56	↓	30	鳥取	三	朝
59	↓	56	北海道	層 雲	峡
60	↑	68	栃木	那	須
60	↑	66	鳥取	皆	生
62	↑	69	秋田	玉	川
62	↓	51	岐阜	長 良	川
62	↑	66	静岡	伊	東
65	↑	89	山梨	河 口	湖
66	↑	83	三重	鳥 羽 温 泉	郷
67	↓	59	北海道	洞 爺	湖
67	↑	69	福島	高	湯
67	↑		大分	奥 日	田
70	↓	62	静岡	観	音
71	↑	80	福島	芦 ノ	牧
72	↓	55	北海道	川 ト	湯
72	↓	58	北海道	ウ 金 崎 不 老 ふ	口 死
72	↑	76	青森	越 後 湯	沢
72	↓	59	新潟	松 之	山
72	↓	62	新潟		
72	↓	62	熊本	人 お	吉 と
78	↓	76	滋賀	洲 飯	本
79	↑	85	兵庫	長 湯	坂
80	↑	89	福島	つ な	島 村
80	↑	76	三重	下	ぎ 田
80	↓	94	兵庫	南 紀 勝	浦
83	↑	80	静岡	金 太	郎
83	↑	85	和歌山	浜 名 湖 か ん ざ ん	じ
86	↓	75	富山	二 セ コ 温 泉	郷
86	↑		静岡	松	島
88	↓	83	北海道	日 光 湯	元
88	↑	85	宮城	扉	
88	↑	89	栃木	作	並
92	↑	100	長野	あ つ	み
92	↓	80	山形		
92	↓	72	福島	東	山
95	↑		山口	湯	田
95	↓	62	熊本	山 鹿 ・ 平	山
95	↓	76	熊本	阿 蘇 温 泉	郷
98	↓	59	山形	か み の や	ま
98	↓	73	栃木	塩	原
100	↑		栃木	日	光

2026年度 第40回「にっぽんの温泉100選」

投票スタート



23年連続で1位に輝いた草津温泉

旅行会社・OTAの投票でランキング決定

観光経済新聞社は1日、第40回「にっぽんの温泉100選」の投票受け付けを開始した。旅行会社やOTAなどの投票によってランキングを決定する。配布する投票はがきやオンラインを通じて投票を呼び掛け、票数を集計する。投票締め切りは10月末。温泉地が取り組む環境整備やプロモーション、旅行者の満足度などに応じて毎年度、順位が変動する。投票スタートに合わせ、参考までに2025年度に実施された第39回「にっぽんの温泉100選」の投票結果であるランキングを振り返ってみよう。

「にっぽんの温泉100選」は、温泉地に対する旅行者の支持、旅行会社の評価を把握するために1987年にスタートした。ランキングを通じて地元関係者の地域づくりへの意識を高め、全国の温泉地の活性化を促すことを目的とする。投票は、JTBやKNTホールディングス、日本旅行、東武トップアークなどの旅行会社、じゃらんnetや楽天トラベルといったOTAなどに協力を求めている。

39回は1位草津、2位下呂、3位道後

北陸勢が軒並み順位大幅上げ

25年度の第39回では、1位が草津温泉（群馬県）。23年連続トップの位置を維持した。例年同様に首都圏に本社、営業所を置く旅行会社を中心に票を集めた。中長期的な視点に基づき、持続的なまちづくり、湯畑を中心とする景観や施設の整備が評価さ

「にっぽんの温泉100選」は、温泉地に対する旅行者の支持、旅行会社の評価を把握するために1987年にスタートした。ランキングを通じて地元関係者の地域づくりへの意識を高め、全国の温泉地の活性化を促すことを目的とする。投票は、JTBやKNTホールディングス、日本旅行、東武トップアークなどの旅行会社、じゃらんnetや楽天トラベルといったOTAなどに協力を求めている。

2025年度の第39回の有効投票数は1996件（第38回は2922件）。内訳はがき投票が8277件（同1778件）、オンライン投票が1156件（同1114件）。投票1件で最大5カ所の温泉地を記入できることから、総投票数は7727票（同9203票）となった。

25年度の第39回では、1位が草津温泉（群馬県）。23年連続トップの位置を維持した。例年同様に首都圏に本社、営業所を置く旅行会社を中心に票を集めた。中長期的な視点に基づき、持続的なまちづくり、湯畑を中心とする景観や施設の整備が評価さ

「にっぽんの温泉100選」は、温泉地に対する旅行者の支持、旅行会社の評価を把握するために1987年にスタートした。ランキングを通じて地元関係者の地域づくりへの意識を高め、全国の温泉地の活性化を促すことを目的とする。投票は、JTBやKNTホールディングス、日本旅行、東武トップアークなどの旅行会社、じゃらんnetや楽天トラベルといったOTAなどに協力を求めている。

2025年度の第39回の有効投票数は1996件（第38回は2922件）。内訳はがき投票が8277件（同1778件）、オンライン投票が1156件（同1114件）。投票1件で最大5カ所の温泉地を記入できることから、総投票数は7727票（同9203票）となった。

25年度の第39回では、1位が草津温泉（群馬県）。23年連続トップの位置を維持した。例年同様に首都圏に本社、営業所を置く旅行会社を中心に票を集めた。中長期的な視点に基づき、持続的なまちづくり、湯畑を中心とする景観や施設の整備が評価さ

人気温泉地の動向把握
温泉地づくりの指標に